

2008年3月期 中間決算説明会

(証券コード: 6101)



株式会社

ツガミ

2007年11月12日

<http://www.tsugami.co.jp>



2008年3月期中間決算概要並びに

通期の見通し……………P 2～P12



ツガミ・グループの今後の事業展開……………P13～P19



**2008年3月期中間決算概要並びに
通期の見通し**



ツガミ・グループの今後の事業展開

連結通期決算概要

単位: 億円、(%)

	05年度			06年度			07年度計画		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	169	171	340	185	181	366	136	164	300
売上総利益	42	43	85	48	44	92	30	-	-
(同率)	(24.8)	(25.2)	(25.0)	(26.0)	(24.4)	(25.3)	(22.0)	-	-
営業利益	27	26	53	29	25	55	13	18	31
経常利益	27	27	54	30	26	55	13	18	31
(同率)	(15.8)	(15.7)	(15.8)	(16.0)	(14.4)	(15.1)	(9.3)	(11.2)	(10.3)
当期純利益	39	17	55	17	18	34	7. ⁴	11. ¹	18. ⁵

07年上期実績について

売上高 前年上期比 49億円

- ・HDD関連 25億円 ・国内自動車関連 12億円
- ・OEM解消 11億円他

営業利益 前年上期比 16億円

- ・操業度低下 15億円 ・販促費等 1億円

.....売上高減少は一部納期延期要因有.....

07年度通期見通しについて

下期は現在並みの受注水準を予想

市況回復(IT業界)効果は見込まず

ヨーロッパ、韓国等 海外展開強化による効果を一部見込む

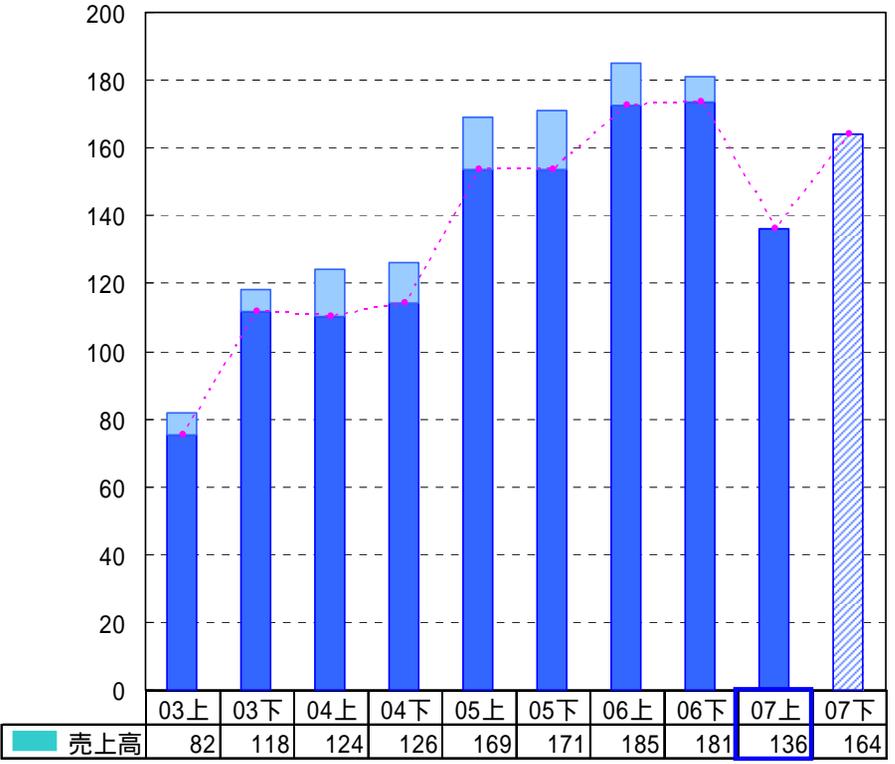
海外部門の販促費等増嵩(約1.5億円)

減価償却(約1億円)の負担増を見込む

半期ベースの推移

売上高

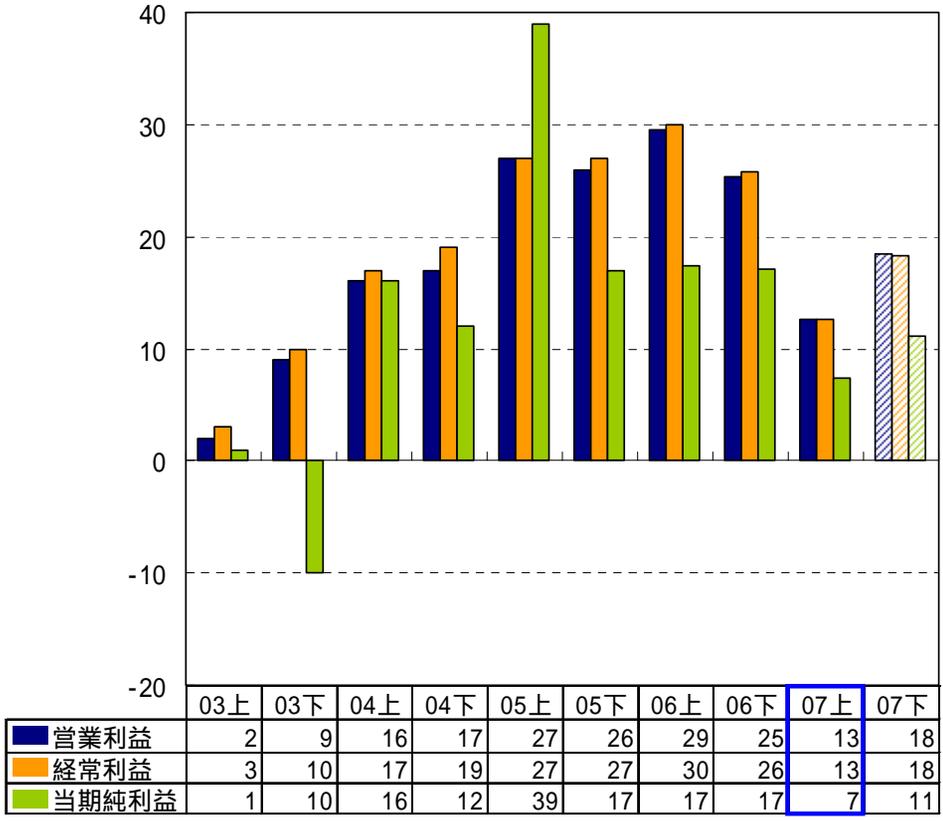
単位: 億円



(..... 除くOEM)

利益

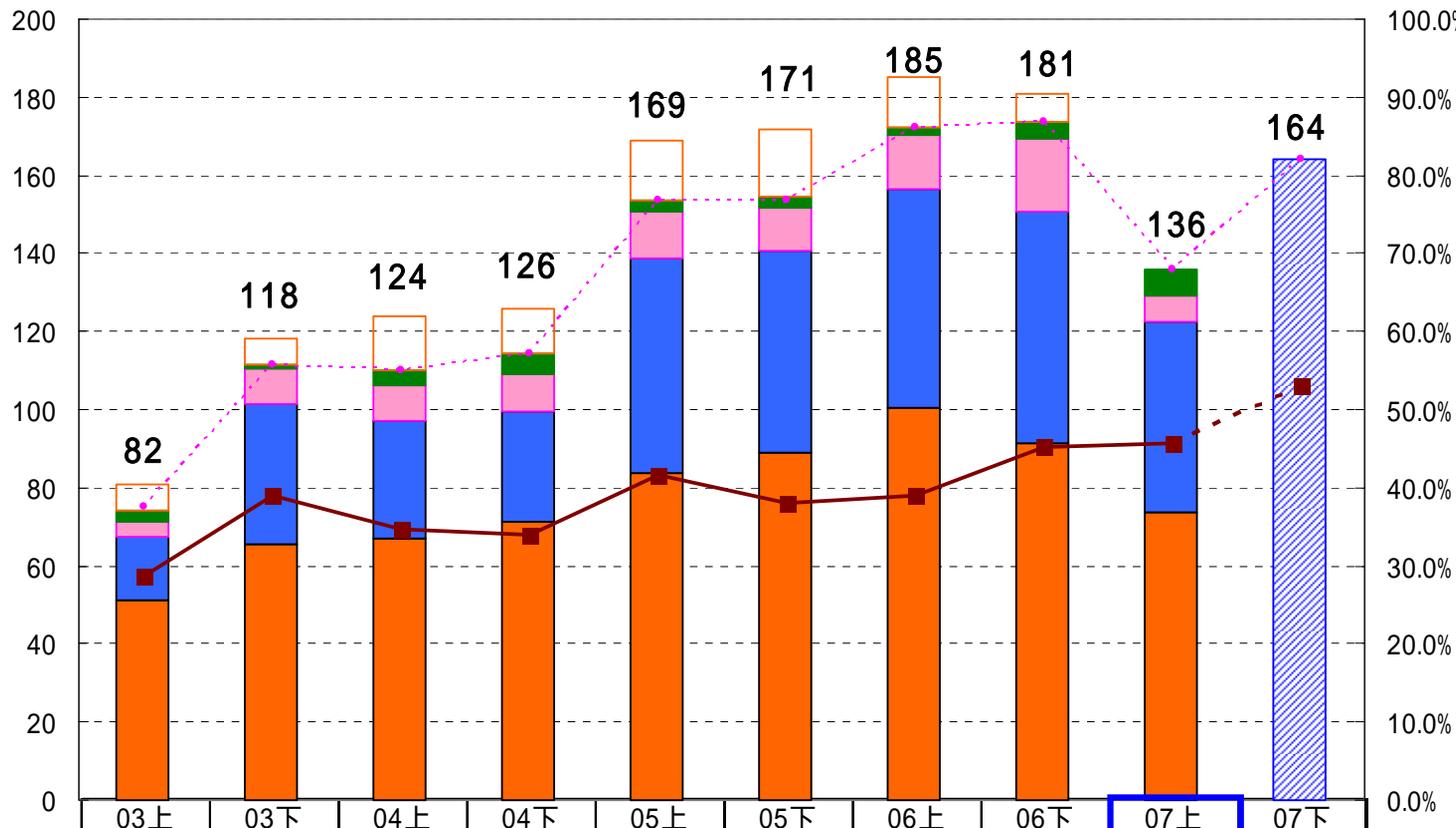
単位: 億円



地域別売上高予想

単位: 億円

輸出比率



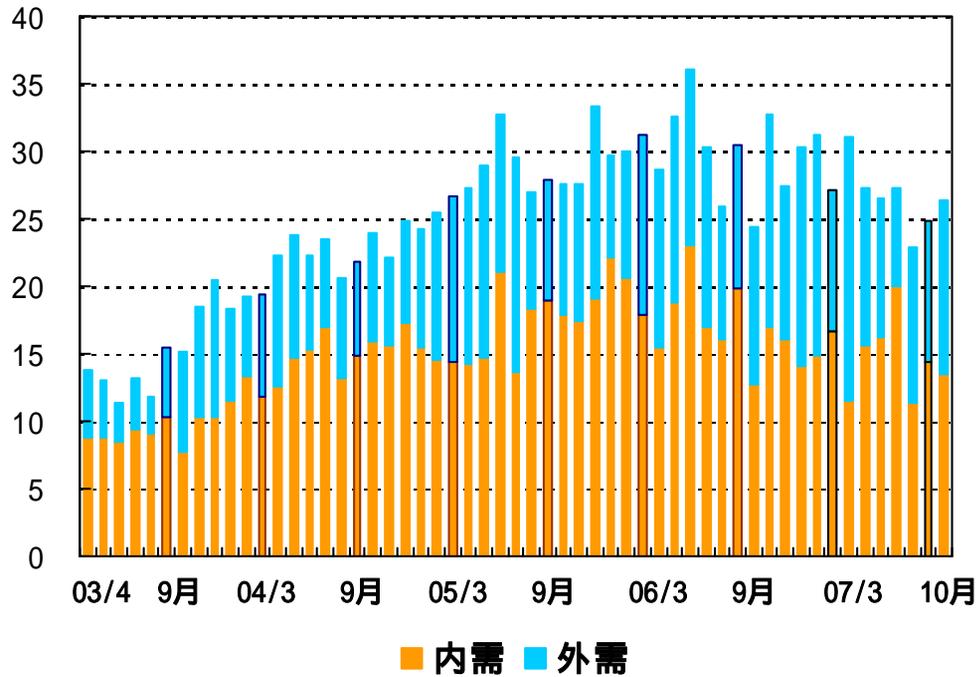
	03上	03下	04上	04下	05上	05下	06上	06下	07上	07下
■ ヨーロッパ	3	1	4	5	3	3	2	4	7	
■ 米国	4	9	9	10	12	11	14	19	7	
■ アジア	16	36	30	28	55	52	56	58	49	164
外需 計	23	46	43	43	70	66	72	81	62	
内需 計	58	72	81	83	99	106	113	100	74	
■ 輸出比率	28.7%	39.1%	34.7%	34.0%	41.6%	38.1%	39.0%	44.7%	45.7%	-

(..... 除くOEM)

受注状況

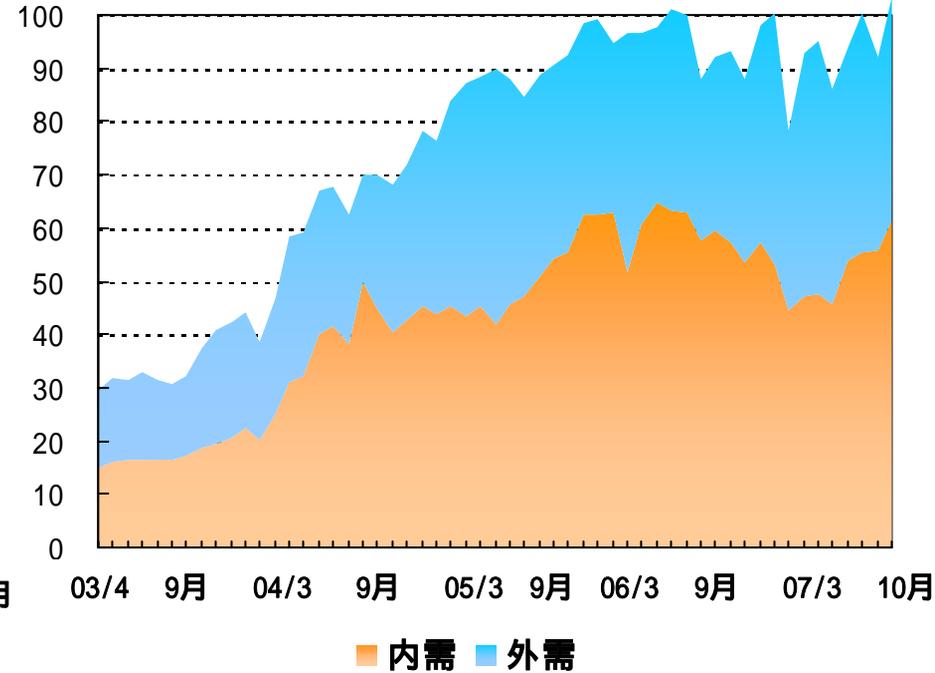
受注

単位：億円



受注残

単位：億円



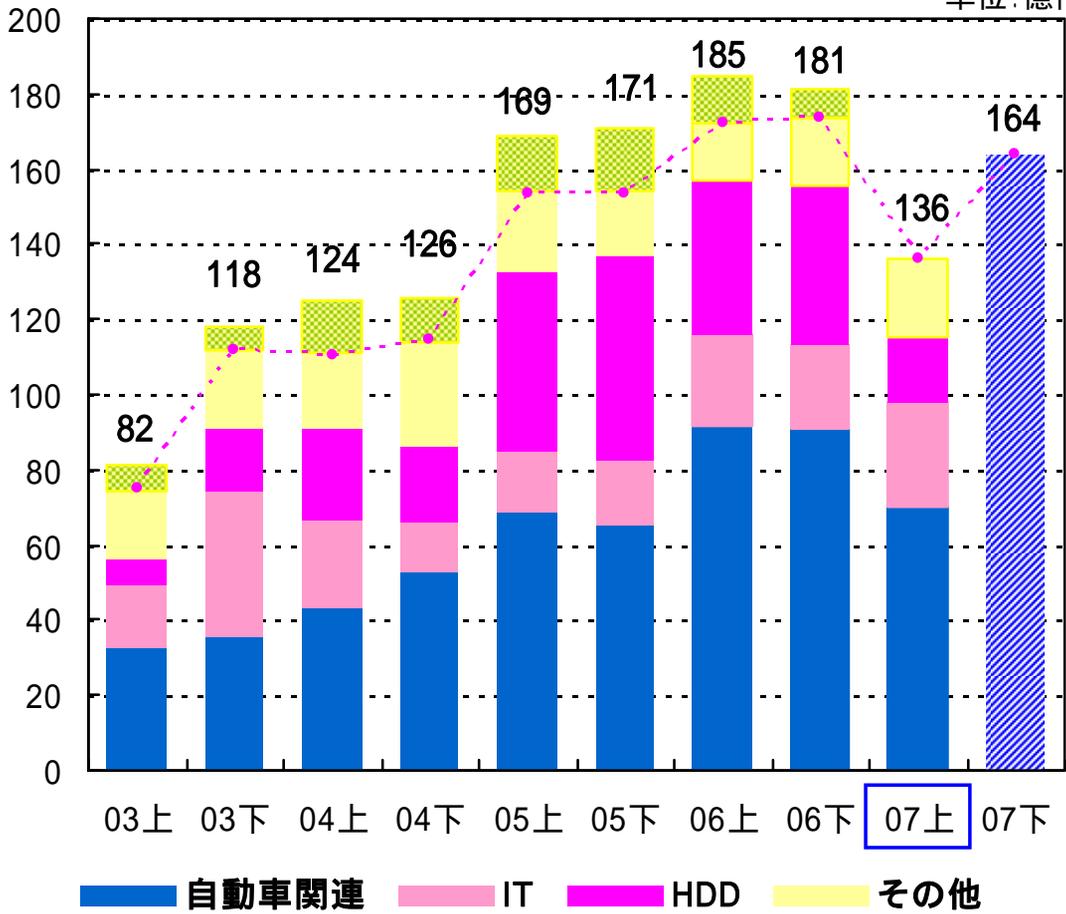
国内市場はやや伸び悩み傾向

海外市場は拡大中(ヨーロッパ・インド・中国・韓国)

業種別売上高推移

業種別売上高・半期ベース

単位: 億円

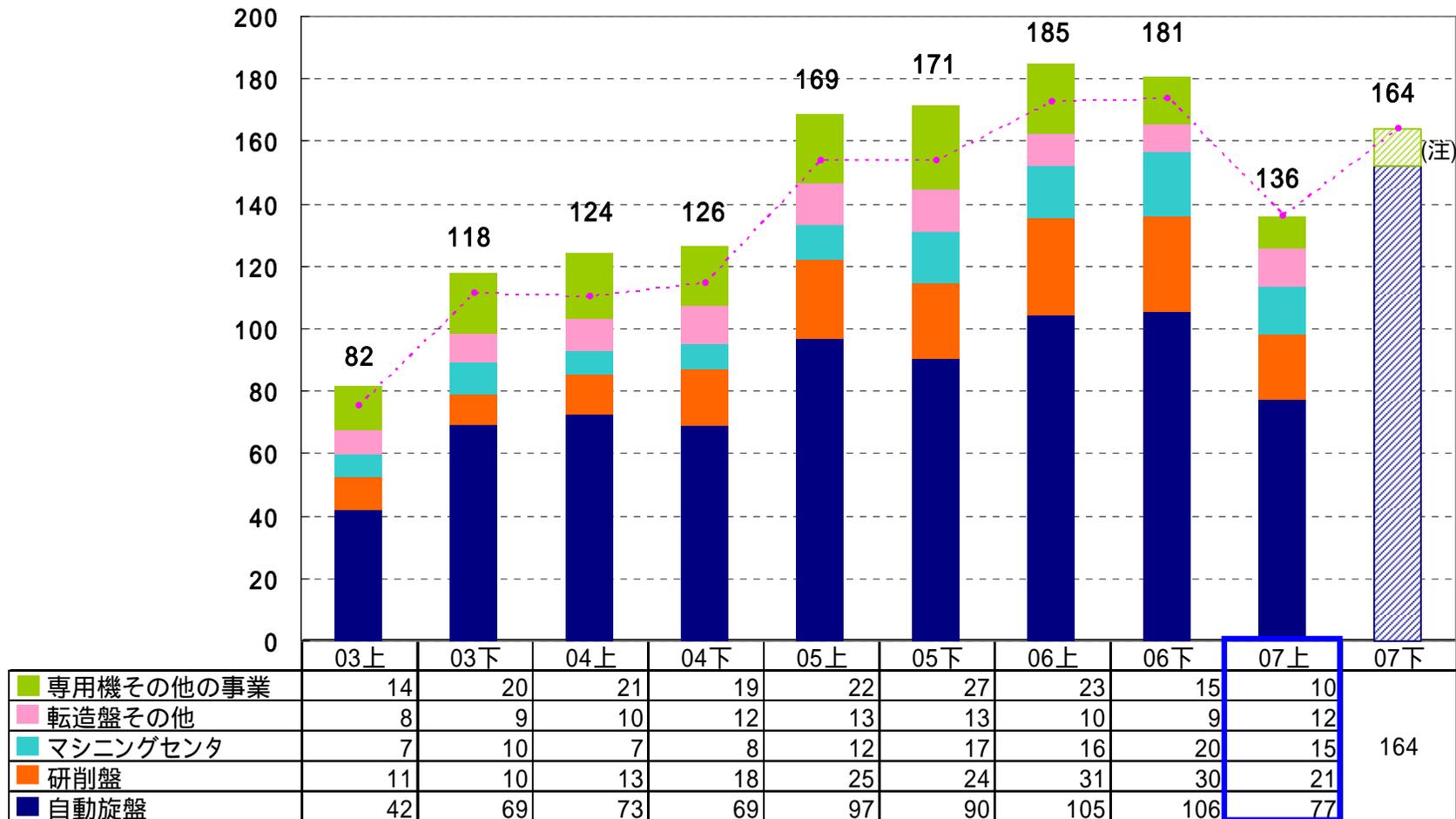


国内市場: 調整期から回復基調へ
 海外市場: 自動車関連、IT共に拡大中
 HDD市況回復期待

(..... 除くOEM)

機種別売上高予想

単位: 億円



(..... 除くOEM)

(注)は消耗品(専用機その他事業)

連結貸借対照表

単位:億円

	06/9	07/3	07/9		06/9	07/3	07/9
流動資産	250	259	227	流動負債	107	113	85
現預金	39	36	31	支払手形・買掛金	83	91	72
受取手形・売掛金	137	143	110	短期借入金	-	-	-
たな卸資産	70	77	81	未払法人税	11	10	4
その他	4	3	5	その他	13	12	9
固定資産	101	100	100	固定負債	12	12	10
有形固定資産	76	75	73	負債合計	119	125	95
投資その他	25	25	27	資本金	106	106	106
				資本剰余金	80	42	42
				利益剰余金	92	106	109
				自己株式	52	27	31
				有価証券評価差額金	6	6	5
				新株予約権	0	1	1
				純資産 計	232	234	232
資産合計	351	359	327	負債・純資産合計	351	359	327

主要 回転期間	05/3	05/9	06/3	06/9	07/3	07/9
売上債権回転期間	5.0ヶ月	4.7ヶ月	5.0ヶ月	4.4ヶ月	4.8ヶ月	4.9ヶ月
たな卸資産回転期間	2.8ヶ月	2.6ヶ月	2.8ヶ月	2.3ヶ月	2.5ヶ月	3.6ヶ月
支払債務回転期間	3.1ヶ月	3.4ヶ月	3.1ヶ月	2.7ヶ月	3.0ヶ月	3.2ヶ月

(期末残高方式 6ヶ月平均売上高使用)

自己株式

	株式数	金額(億円)
06/9末時点	14,538 千株	52
06/11時点	15,593 千株	59
消却	10,000 千株	(注) 38
消却後	5,593 千株	21
07/3末時点	6,341 千株	27
07/9末時点	7,055 千株	31
10月末時点	8,528 千株	37

(注) 自己株式 資本剰余金

消却後 資本剰余金 42

連結キャッシュ・フロー

単位:億円

	06 / 9	07 / 9	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	27.2	(注1) 10.0	17.2
投資活動によるキャッシュ・フロー	1.9	(注2) 6.7	4.8
財務活動によるキャッシュ・フロー	15.5	(注3) 8.5	7.0
新規連結に伴う現金及び同等物の増加	1.0	-	1.0
預金等期首残高	28.0	35.0	7.0
預金等期末残高	38.7	29.8	8.9

07 / 9 注記

(注1) 営業活動によるCF

税引前利益	12.0
減価償却	4.1
その他	0.6
(小計)	(15.5)
売上債権減	33.1
たな卸資産増	6.6
支払債務減	19.5
(小計)	(7.0)
税金	10.5
その他	2.0
(小計)	(12.5)

(注2) 投資活動によるCF

機械設備等取得	1.5
有価証券取得	4.5
その他	0.7
(小計)	(6.7)

(注3) 財務活動によるCF

配当金支払	4.4
自己株式取得	4.3
その他	0.2
(小計)	8.5

連結財務主要指標 (期末残高ベース)

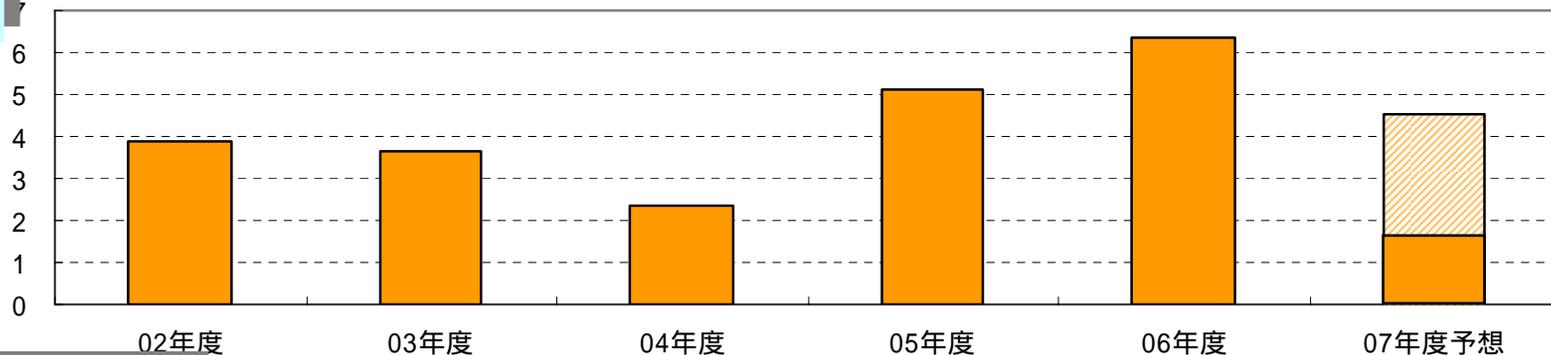
単位:円

	05 / 9	06 / 9	07 / 9
一株当り当期純資産 (BPS)	249.8	260.8	293.7
〃 除く自己株式	289.4	311.7	322.5
一株当り当期純利益 (EPS)	43.5	19.4	9.3
〃 除く自己株式	50.4	23.2	10.2
自己資本比率	63.3%	66.0%	70.5%
総資本経常利益率 (半期 [△] -入)	7.6%	8.4%	3.9%
売上高経常利益率	15.8%	16.0%	9.3%

研究開発費と設備投資額

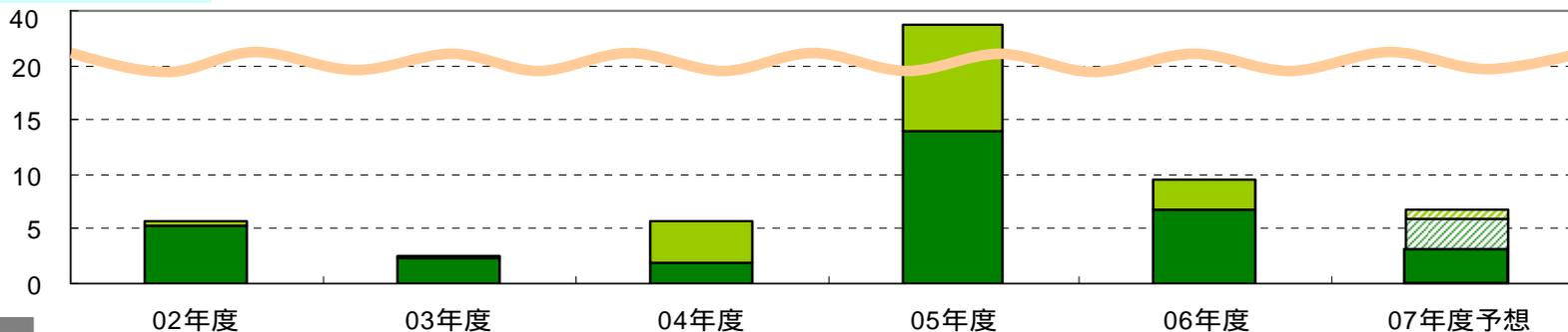
研究開発費

(単位: 億円)

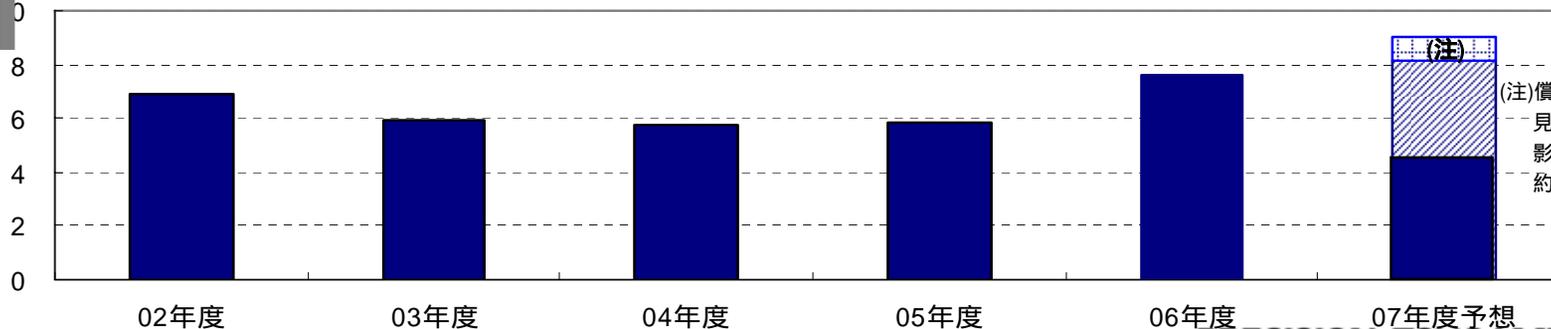


設備投資額

(うち ■ 生産能力増強設備)



減価償却費



(注)償却制度見直しによる影響約90百万円

● 2008年3月期中間決算概要並びに
通期の見通し

● **ツガミ・グループの今後の事業展開**

- 1．成長分野を狙った新製品の投入と拡販
- 2．成長地域を狙った事業戦略
- 3．強い事業基盤の確立
(顧客満足度の更なる向上)

1. 成長分野を狙った新製品の投入と拡販

- ・ 超高精密加工における世界No.1の地位の堅持
- ・ 更なる高効率加工への挑戦

< 06年度 >

新製品10機種投入

IT分野	4機種	C15 B012/20- BH20 BS12/20-
半導体製造装置他	1機種	P01
自動車関連・その他産業機械	5機種	BH26/38 M42/50SD U300 TMB2 B026-

< 07年度 >

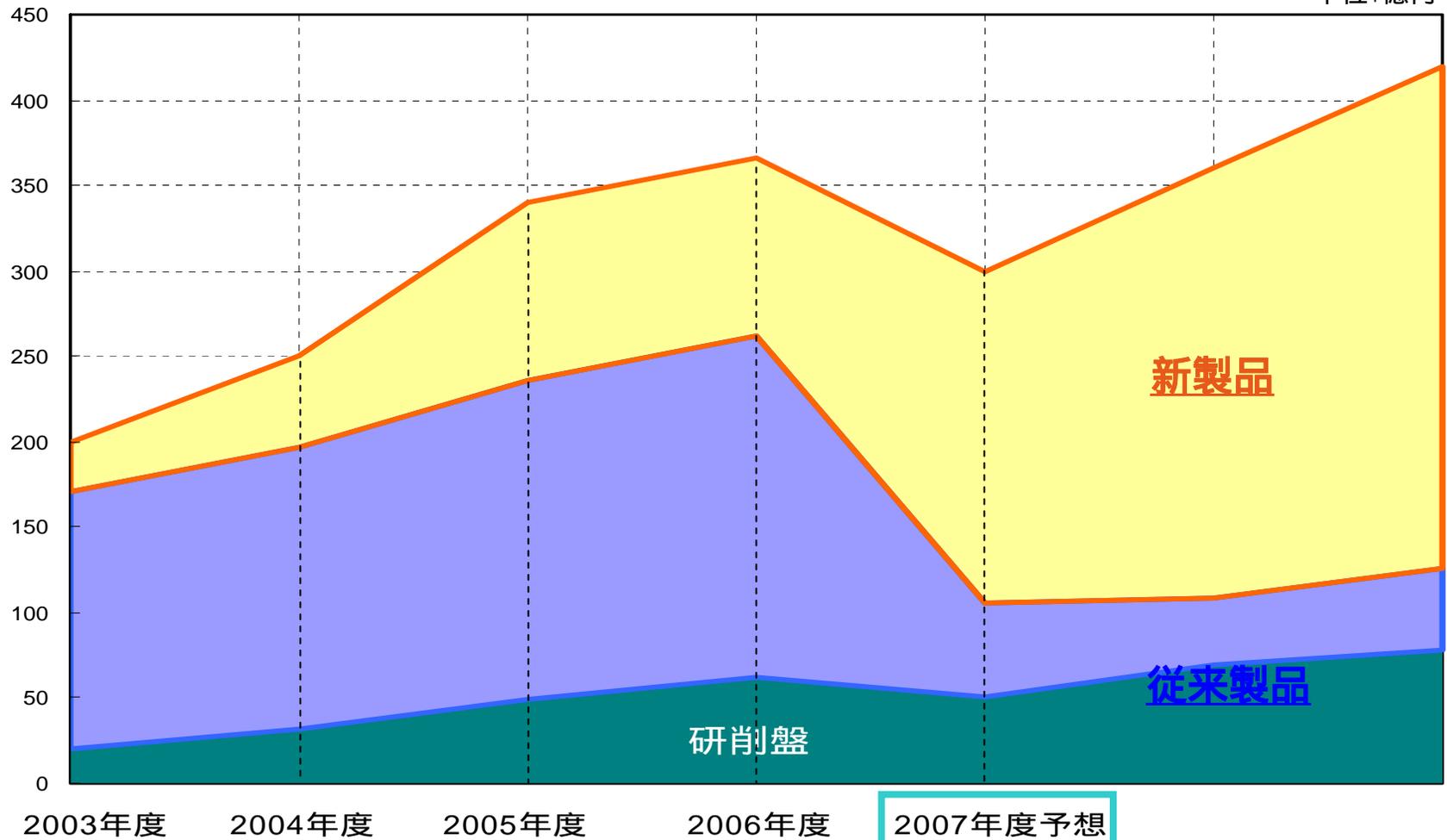
新製品 7機種投入予定

IT分野	3機種	C15- C18L VMCX
自動車関連・その他産業機械	4機種	SS20 (HS20E) SS32 G18- G30-

製品中期売上予想

全売上高

単位:億円



3. 強い事業基盤の確立(顧客満足度の更なる向上)

(1) 技術面での顧客相談窓口の充実(技術本部)

顧客相談窓口を担当する技術スタッフの増強

顧客の技術的なニーズに迅速かつ的確に対応する

(2) 品質保証部を設置(07年3月) 品質の更なる向上に注力

顧客相談窓口を長岡工場品質保証部(ユーザーサポートチーム)に一元化(07年6月)

(3) アフターサービス体制の充実

- ・国内 +15名 07年1月～5月の間に増強済【総勢45名】
(含む韓国アフターサービス要員)
- ・海外
タイ … +10名 ツガミタイのセールス・サービス要員増強【総勢18名】
フィリピン… + 4名 06年2月ツガミシナリ-はピッツ(PHITTS)と
フィリピンにおけるアフターサービスの業務委託契約
を締結
中国 … + 6名 06年8月津上精密机床(浙江)の上海事務所を
開設し、中国におけるセールス・サービス体制を充実

内部統制構築のための体制づくり【進捗状況】

1. リスク管理体制および情報システム管理体制づくり

07年7月

- ・リスク管理委員会設置
- ・情報化推進委員会設置
(情報セキュリティ委員会設置)
- ・規程類の制定・改定

2. 日本版SOX法対応

06年12月～

外部専門会社と業務委託契約を締結
全社展開...業務プロセスの文書化...ほぼ終了

注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

 **TSUGAMI CORPORATION**